

議会だより

2019

No.144

発行 大野城市議会
編集 広報委員会
平成31年2月15日



撮影者:おばせ 勝義

平成31年第2回3月定例会(予定)

- 2月22日(金)10:00～本会議 提案理由説明
- 3月 4日(月) 9:30～本会議 代表質問・質疑・付託
各常任委員会 12日迄
- 13日(水) 9:30～本会議 一般質問
- 14日(木) 9:30～本会議 一般質問
- 19日(火)10:00～本会議 報告・討論・採決

本会議・各委員会は傍聴できます。
みなさまの傍聴をお待ちしています。

主な記事

- ・ 審議結果 P2
- ・ 特集「議会報告会」 P3～4
- ・ 委員会報告 P7～8
- ・ 一般質問 P10～15

審議結果一覧

平成30年第4回12月定例会

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
第86号議案	大野城市留守家庭児童保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数 可決 (賛成17・反対2)	福祉文教委員会
第87号議案	大野城市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致可決	〃
第88号議案	大野城市すこやか交流プラザ設置条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
第89号議案	大野城市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	〃	都市環境委員会
第90号議案	大野城太宰府環境施設組合の共同処理する事務の変更及び大野城太宰府環境施設組合規約の一部変更に関する協議について	〃	〃
第91号議案	指定管理者の指定について(公民館施設)	〃	総務企画委員会
第92号議案	指定管理者の指定について(老人憩の家)	〃	福祉文教委員会
第93号議案	指定管理者の指定について(大野城市高齢者生きがい創造センター)	〃	〃
第94号議案	指定管理者の指定について(大野城総合公園)	〃	〃
第95号議案	指定管理者の指定について(赤坂テニスコート及び旭ヶ丘テニスコート)	〃	〃
第96号議案	指定管理者の指定について(乙金多目的広場)	〃	〃
第97号議案	大野城市農業委員会委員の任命について	全会一致同意	—
第98号議案	平成30年度大野城市一般会計補正予算(第6号)について	全会一致可決	予算委員会
第99号議案	平成30年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	〃	〃
第100号議案	平成30年度大野城市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	〃	〃
第101号議案	平成30年度大野城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について	〃	〃
第102号議案	平成30年度大野城市水道事業会計補正予算(第3号)について	〃	〃
第103号議案	平成30年度大野城市下水道事業会計補正予算(第3号)について	〃	〃
第104号議案	大野城市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	総務企画委員会
第105号議案	大野城市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
第106号議案	大野城市職員の給与に関する条例及び大野城市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃
第107号議案	平成30年度大野城市一般会計補正予算(第7号)について	〃	予算委員会
第108号議案	平成30年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	〃	〃
第109号議案	平成30年度大野城市介護保険特別会計補正予算(第4号)について	〃	〃
第110号議案	平成30年度大野城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)について	〃	〃
第111号議案	平成30年度大野城市水道事業会計補正予算(第4号)について	〃	〃
第112号議案	平成30年度大野城市下水道事業会計補正予算(第4号)について	〃	〃
報告第17号	専決処分の報告について(公用車の交通事故による損害賠償の額の決定及び和解について)	報告	—
報告第18号	専決処分の報告について(公用車の交通事故による損害賠償の額の決定及び和解について)	報告	—
意見書案第2号	自転車の安全利用に関する対策強化と事故が発生した場合の被害者の補償を目的とした制度の創設を求める意見書の提出について	全会一致可決	—
意見書案第3号	建設従事者のアスベスト被害の早期救済・解決を求める意見書の提出について	全会一致可決	—
	議員の派遣について	承認	—

※賛否の分かれた議案、陳情はP9にあります。

議会報告会開催

平成30年11月に議会報告会を4コミュニティセンターと3箇所の公民館、月の浦小学校体育館で開催しました。参加者は全体で133名でした。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

市民の皆様との意見交換

市民の皆様と意見交換を行い、多くのご意見をいただきました。その一部をご紹介します。

〔中学生模擬議会〕

- ・大人と違う中学生の視点、中学生のレベルが高い。
- ・中学生模擬議会は、とっても良かったんじゃないか。
- ・みんなしっかりされている。議会に関心を持ってもらいたい。
- ・しっかりしてらっしゃる。良い体験になっていると思う。質問は、自分で考えられたのか？ 的を射た質問だと思う。

〔学校〕

- ・幼稚園、小学校で完全給食が出来るのに、なぜ中学校では完全給食が出来ないのか。
- ・中学校の給食について、子ども(小6)にアレルギーがあるので、今の形態を望む。みんなが自由に選べるため、本人が気にしなくてよい。いじめに繋がることを心配していた。

〔議会〕

- ・議会傍聴の時、マイクがクリアでなく執行部の回答がはっきりしない。
- ・議会中継の画面の質が、春日市と全然違う。画面が暗い。



〔災害・防犯〕

- ・災害時を含め、市からの放送(災害情報伝達)が何を言っているのか分からない。何かしらの方法を考え、至急対処すべきでは？
- ・街路・防犯灯が少なく暗いところがある。
- ・安全のために、防犯カメラをもっと設置してほしい。
- ・災害時の一時避難所は、小規模公園を活用している。市が避難所指定しているのであれば、公園管理も市が行ってほしい。

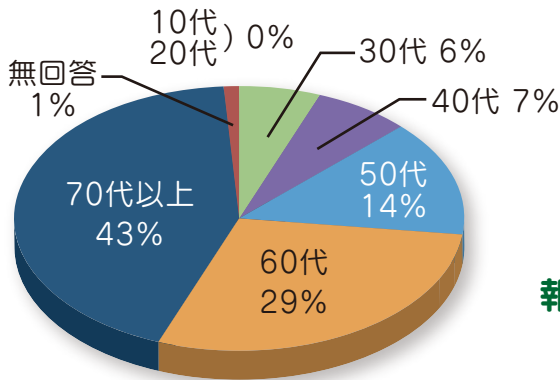
〔交通〕

- ・学校の授業で自転車のマナーを教えて欲しい。特に中高生の無灯火が大変に多い。道交法改正で自転車は車道走行になっているため、車両であることを教えてほしい。
- ・大城小学校の前に、信号機を付けてほしい。3年前からの課題で、街路樹を切らないと危ないとのことで進まない。
- ・市役所北側の道路の西鉄踏切までの歩道は、狭いしデコボコ、照明も少なく夜は危ない。直径30センチ以上の樹木がある。
- ・市役所南側の道路(曙町みずほ線)の西鉄踏切までの歩道も、電柱と樹木があり、歩道の幅が狭くなっている。樹木の枝も広がっていて、電線に影響もでそうだ。
- ・新しい住宅地(イオン周辺)への、まどか号の増便・新設ルートは出来ないか。

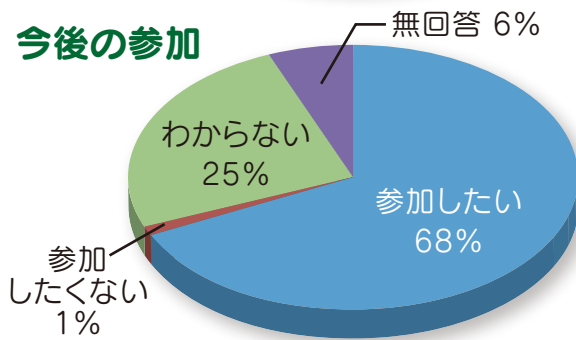


議会報告会 アンケート結果

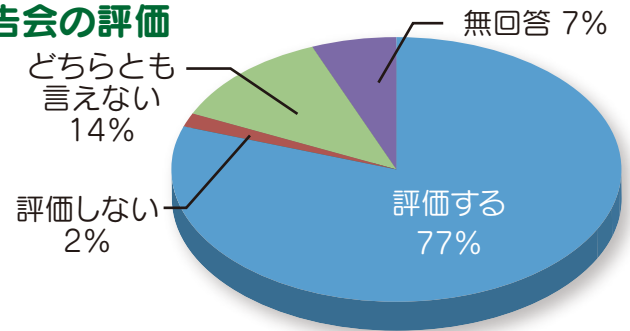
年代



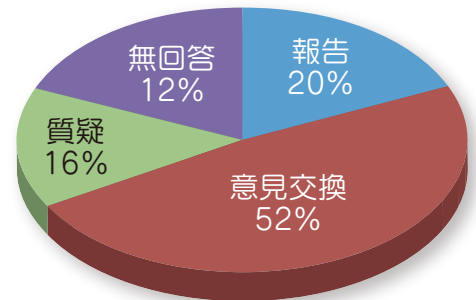
今後の参加



報告会の評価



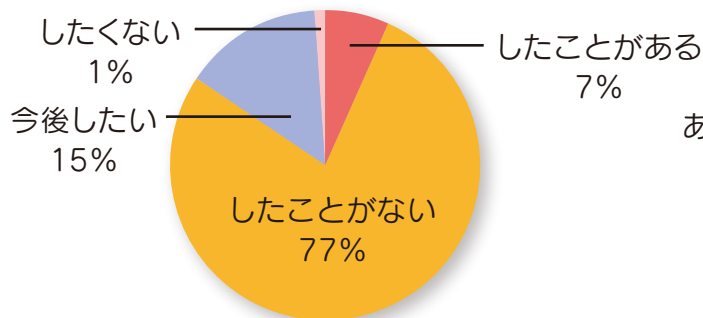
よかった内容(複数回答可)



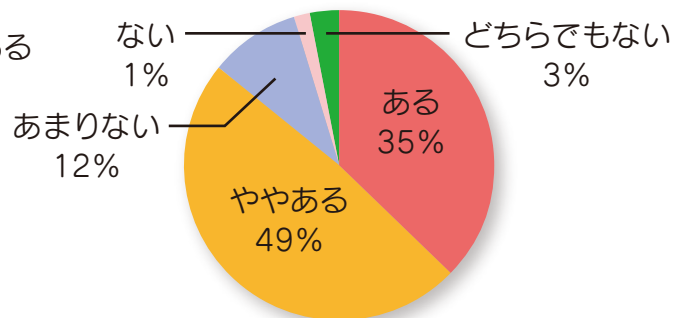
- ・初めて参加しましたが、大変関心が高まりました。(60代男性)
- ・参加者が増えるよう工夫が必要、議員と本音で話せる機会なので多くの人に来ていただけるようになると思います。(60代女性)
- ・この議会報告は有意義であると思います。この様な会をもっとたくさん開いてほしいと思います。議会だよりより、会って話し合うほうがいいと思います。(50代女性)
- ・中学生の模擬議会取り組みは良かったと思う。報告会の取り組みは前向きに進めてほしい。聞くだけでは話にならない。(70代以上男性)

議場見学会

議会を傍聴(見学)したことはありましたか？



議会に関する関心はありますか？



- ・思ったよりたくさんの方が見学していておどろいた。この会場で、市への要望意見箱を設置したらよいと思いました。
- ・子どもを連れて写真もとれて、良い経験ができました。
- ・実際の議会を、傍聴したくなりました。

議員研修会 in 大野城

～災害時の議員の役割～



※議会BCPとは：大規模地震災害などの非常時に行うべき議会や議員の役割、行動方針などを定めた業務継続計画。

福岡県中部十市議会議長会議員研修会が10月29日、市内にある福岡県市町村職員研修所にて開催されました。当初7月6日に開催予定でしたが、「平成30年7月豪雨」により延期になりました。

今回、大野城市議会が主催となり議員全員で会場準備等を行いました。大津市議会局長の清水克士氏をお招きし、議会BCP(※)についてをテーマに講演いただきました。議会BCPは、「想定外を想定する」をキーワードに、常に使える計画であるかを検証し、機動的に改正していくことを前提としており、訓練などで得た教訓は即座にフィードバックしてPDCAサイクルを回す「生かして育てる計画」として継続的にブラッシュアップするものであることを学びました。

視察報告 福岡導水施設地震対策事業—久留米～牛頸浄水場— 本市水道水の6割が筑後川から来ています



山口調整池・天拝湖(筑紫野市)
渇水やトラブル時に取水される。最近では昨年、筑後川の濁水の際取水された。

ご存知ですか？ 筑後川から取水された水は、福岡地区水道企業団の牛頸浄水場で浄化され本市他糸島市から宗像市まで10市6町へ送られています。

筑後川から牛頸調整水槽までの導水路は、通水開始から30年以上が経過し、老朽化のため補修と耐震補強が計画されています。水道用水として常に通水が必要であり、工事期間中の通水を確保するため併設水路が先行して新設されます。

昨年12月20日市議会では、事業者の独立行政法人水資源機構の福岡導水総合事業所にて所長より説明を受け、筑後川取水施設(操作室、ポンプ室)～山口調整池～牛頸調整水槽を視察しました。



筑後川取水施設【操作室】(久留米市)
主要施設は遠隔で監視運転されている。



原寸大の導水路【トンネル模型】
筑後川から牛頸調整水槽までの24.7kmのうちトンネル区間は9.8kmである。



牛頸浄水場(大野城市)
福岡地区水道企業団により浄水され10市6町へ命の水が供給される。

作品紹介

川柳

- 見ぬ人も議会だより見る人に
- チョンマゲが揺れて嬉しき勝ち名乗り
- 相撲部屋前を通ればチョンマゲが
- ひげを剃り髪を整え行く床屋
- 齋場で迷う年賀のご挨拶
- 口達者ばあちゃん話しこじらせる
- (大城 すつびんの 昭さん)
- 生年月日⑩を疑がわれ。
- 長生きの秘訣聞かれて舌足らず。
- 院長の「卒業です」に日本晴れ。
- (宮の台 古川 嚙矢さん)
- 田や畑見に行かんでよ嵐の日
- ぼっかけの味に感じる市の歴史
- 鏡前ずっとじゃんけんしてた孫
- 防人に心通じる大野城
- 愛はなく情でつながる夫婦仲
- 目はやれと口では頼むと言ってくる
- 市議会に見学来たら不思議かい
- (南ヶ丘 そつそうさん)

短歌

- わが町の移動図書館めぐりきて至福なるわれの一瞬がある
- (若草 高名 稔さん)
- 元旦の時間ほんわり流れゆき人みなまゆにこもる静けさ
- 暗くなり顔は見えねど「今晚は」時々出会う優しき声に
- 緑色セーターエプロン身につけりや「ミドリガスキト？」に「そうよ」と応え
- 「ありがとう」ひ孫の様なお子達に幸せもらい元気をもらい
- 「先生」と呼ばれるよりは「お婆ちゃん」と呼ばれて嬉しい71歳は
- (緑ヶ丘 平井静代さん)
- 大野山梗桔の花の紫のほへるやうな霞たつ朝
- (乙金台 泉 満夫さん)

俳句

- 校庭の縄跳び2本学童の子
- 冬ぬくし懐かしき人につづき会う
- 短日の保育所帰りあかりつけ
- (上天利 高本美智代さん)
- ガラケーにサクラ咲いたと弾む声
- 絵手紙をはみだす故郷紅葉山
- 夏立つや旗がいざなふ道の駅
- (大城 すつびんの 昭さん)
- 猛暑にもへこたれ見せぬ百日紅。
- 肌冷て九里より美味い十三里。
- (宮の台 古川 嚙矢さん)
- 荒星に春一番をうたがはず
- (乙金台 泉 満夫さん)



～作品募集～

議会だよりでは、みなさんからいただいた作品を紹介します。

●募集作品 ・俳句 ・川柳 ・短歌 ・写真

●応募方法 住所、氏名、電話番号を記入して、議会事務局「議会だより作品募集」係へ郵送または直接窓口へ
(〒816-8510 大野城市曙町二丁目2番1号 Tel. 580-1938)

●注意事項 ・未発表のものに限ります
・人物の写真については、掲載の了解を得てください
・提出された作品は、返却しません
・ペンネームでも可とします



委員会報告

～主な審査内容～

総務企画委員会

第91号議案

「指定管理者の指定について（公民館施設）」

Q 公民館の利用料について

A 市は条例で公民館の利用料金の上限を設定し、各区はその範囲内において、料金を徴収している。

Q 各公民館における利用料金の差の幅は

A 区内住民が使う集会室の部屋代1時間当たりを例にすると、最高が約600円、最低が400円となっている。

Q 市で利用料金を統一することはないのか

A 各区と市とで協議をした結果、公民館の利用の形態を反映し、各区の裁量で判断をすることとなった。

Q 公民館の運営費について

A 現在、公民館の管理運営費は、区に指定管理者交付金として渡しているため、区の会計と一本化されて収支が明確になっていない。今後は各区と協議して、収支が明確になるように整理をしていきたい。



福祉文教委員会

第86号議案

「大野城市留守家庭児童保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

Q 特別な事情というのは具体的にどういったものか

A 市内に住み、市立小学校に通学していない児童が学童利用を希望する場合。

Q ランドセルクラブと学童保育は将来的にどうなるか。保護者への周知はどのようにしているか

A 放課後子ども総合プランに基づき、学童とランドセルクラブやアンビシャス広場の一体化に向けて協議を行っている。ランドセルクラブが始まる時に、学童とランドセルクラブ一体化に向けて協議している旨の説明も行っている。

Q 4月から10校ランドセルクラブが開始するのか

A 来年度に未実施4校を始めるが、4月開始は難しいため年度途中開始の準備をしている。

第87号議案

「大野城市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」

Q 専門職大学とは何か

A 学校教育法の改正により、平成31年4月1日から専門職業人の養成を目的とする新たな高等教育機関として、専門職大学の制度が設けられた。この専門職大学の前期課程の修了者は、短期大学卒業相当の学位が授与されるため、放課後児童支援員の基礎資格を有するものとして、国の基準に追加されたことから、本市の条例にも追加するもの。

Q 具体的にどこに、どのような大学があるか

A 平成31年度開設予定の大学が2校、高知リハビリテーション専門職大学、東京都新宿区国際ファッション専門職大学。



都市環境委員会



第 89 号議案 「大野城市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について」

Q 水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格に係る規定改正点について、専門職大学とはどのような大学なのか

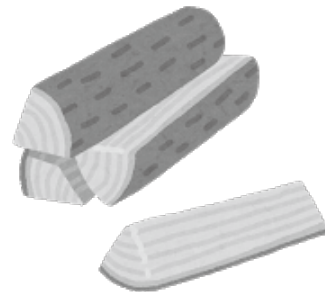
A 専門職大学とは、大学制度に位置づけられ専門職業人の養成を目的とする高等教育機関。専門職大学及び専門職短期大学の制度が設けられている。

第 90 号議案 「大野城太宰府環境施設組合の共同処理する事務の変更及び大野城太宰府環境施設組合規約の一部変更に関する協議について」

Q 最終処分場の役割は何か残っているのか。チップ加工ということで、木材の再利用というのを目的に運用されているのか

A 現在は、埋め立ては終了しているが、浸出水の処理業務などを行っている。

また、みどりのリサイクル施設として、木材などの再利用を目的に緑のストックヤード(一時保管所)として運営している。



予算委員会

第 98 号議案 「平成 30 年度大野城市一般会計補正予算(第 6 号)について」 歳入歳出予算の総額からそれぞれ 1025 万 2000 円を減額 補正後の歳入歳出予算の総額を 354 億 1194 万 7000 円とするもの

Q ふるさと納税の返礼品について

A 今年一番申し込みが多いのは桃、次いで明太子、もつ鍋となっている。本市の返礼品は、市内で生産されたもの、加工されたもの、販売されたものを取り扱っている。返礼品は、感謝を示すことと市内の商業振興を目的としているため、市内生産などに限定せず、提供している。



Q 下大利小学校校舎改修工事の主な内容は

A 老朽化した、屋上防水や設備等の機能回復の工事。工期を長く取る必要があるため夏休み期間中に工事を行うように計画している。

また、3 ヶ年に工期を分けて順次工事を行う予定としている。



賛否の分かれた議案

会派名	改革フォーラム				自民大野城				自民まどか				公明党				会派に所属していない議員			
議員氏名	松崎 正和	関岡 俊実	松田 美由紀	福澤 信光	山上 高昭	天野 嘉久孝	井福 大昌	平井 信太郎	田中 健一	高山 やす子	森 和也	中村 真一	関井 利夫	井上 正則	白石 重成	河村 康之	大塚 みどり	清水 純子	松下 真一	松崎 百合子
第86号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	●	●

(○：賛成、●：反対、-：議長は表決に加わらないため)

－ 陳情関係 － (全議員に写しを配布)

陳情第5号	臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書
陳情第6号	平成31年度理科教育設備整備費等補助金予算増額計上についてのお願い
陳情第7号	シルバー人材センター事業の推進について
陳情第8号	「後期高齢者の窓口負担の見直し」にあたり、原則1割負担の継続を求める意見書採択についての陳情書
陳情第9号	「主要農産物種子法」廃止に関わる市町村議会での意見書採択のお願い
陳情第10号	学校教材の計画的な整備推進についてのお願い
陳情第11号	商工会に対する市補助金について(お願い)

◆ 議会の動き ◆	
11月26日	議会運営委員会
12月3日	本会議(初日)
	全員協議会
6日	市民に開かれた議会をつくる調査特別委員会
	議会運営委員会
	本会議(2日目)
7日	総務企画委員会
	福祉文教委員会
10日	都市環境委員会
	予算委員会
11日	本会議
	(3日目、一般質問)
13日	本会議
	(4日目、一般質問)
14日	議会運営委員会
	本会議(最終日)
19日	全員協議会
20日	水資源機構視察

☆ 視察来庁	
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月14日	茨城県土浦市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
10月12日	大阪府貝塚市
10月3日	茨城県古河市
10月26日	愛知県西尾市
10月11日	埼玉県北本市
10月5日	石川県羽咋市
11月9日	兵庫県朝来市
10月24日	栃木県小山市
11月7日	群馬県高崎市
11月6日	和歌山県海南市
10月24日	栃木県小山市
11月22日	福島県郡山市
11月20日	鳥取県米子市
10月22日	群馬県桐生市
1	

一般質問 ～ これからの大野城を問う ～

注：★がついている内容を掲載しています。なお、各議員の最後にあるQRコードから映像を見ることができます。

森 和也	<ul style="list-style-type: none"> ★若者に対する支援施策について ●産業廃棄物の廃棄基準とごみ袋について ●体育館の暑さ対策について 	井上 正則	★認知症地域支援体制づくりについて
河村 康之	★高齢化社会を見据えての認知症対策について	井福 大昌	★心のふるさと館の有効利用を
松下 真一	★引きこもり問題と対策について	大塚 みどり	<ul style="list-style-type: none"> ★避難所のエアコン設置について ●災害時用備蓄品について
平井信太郎	<ul style="list-style-type: none"> ●本市に貢献された方々への対応について ★西鉄路線バスの現状運行について 	山上 高昭	<ul style="list-style-type: none"> ●農業政策について ●市有林の活用について ★歩道上のベンチ設置について
松崎百合子	<ul style="list-style-type: none"> ★災害における乳幼児、妊産婦、母子、女性への支援、および男女共同参画について ●通学カバンの重さと子どもの健康について 	清水 純子	★自然環境を破壊するプラスチック等のごみ削減について

問 宗像市では、「子育て世帯及び新婚世帯家賃補助制度」、「中古住宅購入補助制度」、「古家購入建替え補助制度」、「三世代同居・近居住宅支援補助制度」、「定住奨励金」の各施策を行っている。本市でも検討していただきたいかが、いかがか

答 結婚の意思がある方々に出会いの機会を提供し、結婚支援を行い、少子化対策につなげていくことは有意義であると認識しており、現時点での設置は予定していないが、将来の少子高齢社会における施策として、調査・研究課題としたい。

問 本市も「おおのじょう出会いサポートセンター」を設置していただきたいと考えているが、いかがか

答 県内において幾つかの自治体が出会いサポート事業を実施していることは承知している。

若者・子育て世代への支援施策について

森 和也



宗像市の住宅購入支援メニュー (宗像市HPから)

制度名	対象	補助額
子育て世帯及び新婚世帯家賃補助制度	宗像市内の「民間賃貸住宅」にお住いの、子育て世帯・新婚世帯の方	5年間 最高 78万円
中古住宅購入補助制度	宗像市内の中古住宅を購入して居住する、子育て世代の方	50万円
古家購入建替え補助制度	宗像市内の古家を購入して解体し、新築住宅を建てる、子育て世代の方	最高 120万円
三世代同居・近居住宅支援補助制度	宗像市内に住んでいる親世帯と、その子ども世帯の同居・近居する方	20万円 ～50万円
定住奨励金	家賃補助金の受給資格認定を受け、その後市内で新築、購入した世帯	30万円

答 現在本市の出生数は近隣市よりも多い状況であり、子育て世代の転入も多く、保育所の待機児童が多い状況となっており、子育て支援施策の充実や保育定員の拡充などを通じた子育てしやすいまちづくりを優先して進め、妊娠・出産や子育てに対する安心感を生み出し、若者や子育て世代に選ばれ、定住人口が増加していくことにつなげていきたい。現時点では住宅支援の実施は予定していないが、将来の施策として調査・研究したい。



▲映像はこちら

高齢化社会を見据えての 認知症対策について

河村 康之



問 本市の高齢者への認知症の予防と、早期発見の為の対策は

答 各地区や地域包括支援センターで、認知症が疑われる高齢者の把握を日頃から行い、適切な医療や介護などのサービスにつなげている。また、認知症に関する支援や相談機関、病院などをまとめた「認知症ケアパス」を配付し、生活に役立てていただいている。

問 認知症の早期診断・早期治療が大切であり、そのためにきちんと検査を受けることが症状の改善につながる一歩である。ある自治体では認知症検査の費用の助成を推進しているが、本市はどのように考えているか

答 認知症が疑われる場合に、早期に診断を受け、症状が進行しないように対策をすることは重要であると考えている。検査に対しての経済的支援は今後の課題となるため、今後、さらに調査・研究を続けていく必要がある事業と考えている。



▲映像はこちら

引きこもり問題と 対策について

松下 真一



問 引きこもりの広義の定義は

答 内閣府が行った平成27年の調査結果では、男性が6割以上を占め、学齢期の不登校や病気、就職の失敗や、職場になじめなかったことなどが原因とされている。また、普段は家に居るが、趣味に関する時だけ外出するのが、準引きこもりと言い、引きこもりの状態ではないが、共感、理解し、ともすると閉じこもりた

問 子ども・若者支援地域協議会の設置状況は

答 子ども・若者育成支援推進法第19条第1項に基づき地方公共団体が設置に努めることになっているが、県が設置していることから本市では設置する予定はない。

いと思うことがある人を、引きこもり親和群と言つ。

問 地域福祉と出番のあるまちづくりについて

平成22年度の調査によると約225万人と推計され、現在、大野城市には440人いると試算される。

答 社会的孤立状態にある人は、自信、自己肯定感、自尊感情を失い傷つきやすくなっているため、自分の居場所を見つけ、人とのつながりを実感できるよう支援していく事が必要と考える。

問 引きこもりの実態調査について

答 これまで、民生委員、児童委員による実態調査はしていない。また、学校運営協議会、総合教育会議、コミュニティ運営委員会でも、引きこもりの問題が議題に上がったことはない。



▲映像はこちら

西鉄バスの 現状運行を見直しましょう！

平井 信太郎



問 南地区からのJR大野城駅西口へのバスの一日の本数は、平日16本と下大利線と比較すると非常に少ない。是正できないか

答 バスの魅力向上や円滑な乗り継ぎなど、快適性向上を目指した協議を運行事業者と行い、市民に対し利用を呼び掛けるなど活性化を図ることで運賃の引き下げや増便につなげていきたい。

問 つつじヶ丘地区からJR大野城駅西口へのバスは運行していない。是正できないか

答 運行事業者の西鉄の了承が必要。バス利用者の実態やニーズなどを調査し、協議を進める。利便性向上に向けては、バス利用を増やす等市民協力が必要と考える。

問 南地区からイオン大野城へのバスの一日の本数は、平日12本、下大利駅行きと比較すると非常に少ない。また、つつじヶ丘地区からは運行していない。是正できないか

答 利用促進を図り将来の増便につなげたい。つつじヶ丘地区から新たな路線の開設は、ニーズ調査を行い西鉄と協議を行う。

問 バスの利用者の大半は高齢者で、市役所、まどかぴあ、心のふるさと館などに行きたくてもバスの乗り換えや運賃が高い。バスの乗り継ぎは公共交通の利用促進の観点から必要と考える。

答 バスの利用しやすい仕組みを今後検討する。路線バスとコミュニティバスの乗り継ぎ費用軽減は、近隣自治体と協同して、調査・研究を図っていきたい。



▲映像はこちら

母子避難所を！ 防災減災に男女平等参画を

松崎 百合子



問 地域防災計画や実施マニュアルに男女共同参画の位置づけは

答 計画の基本理念で男女共同参画を、避難所運営マニュアルでは運営する組織には必ず複数の女性を入れるように明記。

問 本年7月の豪雨災害で女性専用室または母子室の設置は

答 妊婦の方が避難され別の部屋を利用していただいた。

問 女性、妊産婦、母子への配慮についての課題は

答 372人192世帯の方が避難。内60世帯が子ども連れ。後日調査では、「周囲への迷惑を気にしてしまうので配慮してほしい」などの意見をいただいた。

問 運営組織等のリーダーは男女ベアが望ましい。性別役割分担を防止し男女共同参画の対策は

答 大野城市防災会議では、30名中6名20%が女性委員。避難所運営マニュアルでは、炊き出し業務の要員には男性を含むローテーションを組むなどを明記。

問 災害において女性、特に妊産婦、乳幼児の母親の困難は

答 妊産婦の場合は体調不良となりやすく、乳幼児の母親の場合は母乳の分泌が低下など。

問 性暴力防止の対策は

答 避難所内のパトロール実施等。

問 男女平等推進センターを女性や子どもへの避難所の拠点には

答 まどかぴあは部屋も多数あり、専用の避難室を設置することは可能。しかし現時点では女性や子どもの専用の支援拠点は設置していない。課題及び必要性を今後調査・研究していきたい。



▲元産婦人科医院に開設された「朝倉災害母子支援センター」



▲映像はこちら

認知症の方に対し優しい 地域づくりの支援

井上 正 則



問 介護保険認定者のうち認知症の方の人数は何人か

答 介護認定者数は3249人。そのうち、認知症が認められる人の数は1925人である。

問 認知症の方、本人・家族を地域社会全体で支える環境づくりが急務である。本市の現状と今後の取り組みについて

答 本市では医療や介護、福祉などの関係機関や団体と連携をしながら、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを多方面から進めている。また、認知症サポーター養成講座では、認知症に関する基礎知識や認知症の方との接し方や地域での高齢者見守り活動について学ぶ機会を。各地区で開催している地域ケア会議では、認知症が気になる高齢者の情報を共有し、地域での見守りなど、関係機関へ協力をお願いしている。

問 認知症の方が行方不明になった時の早期発見や保護に繋がりが家族の負担を軽減する取り組みとして「お出かけ見守りシール」の活用も検討されているかどうか

答 認知症の方が、所在不明になった場合、発見者が家族の連絡先を知ることができるとして、早期保護、安全確保、また介護をされている家族の負担軽減に繋がると考える。導入についてはシールの認知度を高められるか先進地の状況等を分析し地域や関係機関と協議しながら研究を進めていく。



▲映像はこちら

ふるさと館の有効活用で シニアにいきがいを

井 福 大 昌



問 ふるさと館の1日の平均利用者数と来館者のリピート率は

答 オープニングイベントに伴う来館者を差し引いた1日平均の来館者数は、336・8人で、市内の方43・3%、市外の方13・7%が複数回利用している。

問 貸会議室の空いている時間を利用し子どもたちとふれあいたい

答 市塾の方々の講師として募り、市塾などを開催できないか市塾の計画はないが、元気な高齢者の方が多い「ふるさと事業」のサポーター協力もいただきながら、館内各所を活用したい。

問 昭和の暮らしコーナーで、高齢者が子どもたちにメンコやベーゴマなどの昭和の遊びを教えるスペースを設置できないか

答 「昭和の暮らし」というコンセプトを活かし、メンコやけん玉などの遊びを教えたりする事業を今後展開していきたい。

問 ふるさと館を利用し大野城の風景の写真展「市民フォトコンテスト」を開催する考えは

答 企画展「私のふるさと展」を開催し、昭和30年代から平成初期にかけての市内の写真の展示や当時の民具の展示等を行う。

問 西鉄高架下事業と、これからの都市開発のイメージを視覚的に市民に伝え、意見を収集していくため、1階ダイナビジョンで高架下の完成イメージCG映像の上映などを考える

答 ダイナビジョンでの放映は可能であり、県が作製した連続立体交差事業完成後のイメージ映像を活用することを検討したい。



▲映像はこちら

いのちを守る！
総合体育館にエアコン設置!!

大塚 みどり



問 避難所指定である小中学校体育館のエアコン設置について

答 現在、体育館へのエアコン設置に関する計画はない。なお、災害等における避難所開設の優先順位や体育施設としての使用頻度等を踏まえ検討すべきだと考えている。

問 原発避難所指定である総合体育館のエアコン設置については

答 緊急防災・減災事業債は、避難所における避難者の生活改善のための施設整備として、エアコン設置も対象となっている。総合体育館も検討すべきものと考えている。

問 総合体育館を使用している団体や個人から、エアコン設置を要望する声は

答 窓をあけても風通しが悪いので早くエアコンを設置してほしい、またバドミントンや卓球など、風の影響を受けないエアコンを設置してほしいなどの要望を聞いている。

問 大野城市総合体育館を利用していただけた団体等が、近隣市のスポーツ施設利用を切望。要因は、エアコンが設置されているという状況を、どう捉えるか

答 総合体育館の個人利用者は、平成28年度、29年度と比較し、約1900人の減少。6月から9月の夏場の時期、約420人の減少となっている。総合体育館のエアコン設置に関する要望も伺っているので、検討すべき課題と考えている。

エアコン設置



総合体育館

小中学校体育館



▲映像はこちら

歩道上のベンチ、
南地区から全市に広げて!!

山上 高昭



問 南地区のベンチ設置事業の概要について

答 市と南地区コミュニティ運営委員会、NPO法人共働のまち大野城南コミの三者での共同提案事業として、南地区の高齢者の課題を解消するために、平成29年度に南地区の各区にそれぞれ1カ所ずつベンチを設置した。設置場所については、地域からの要望に応じ、坂道の途中や公民館前など、利用者の多い場所を優先して選定した。

問 ベンチ設置の評価について

答 坂が多い南地区では、買い物などで重い荷物を持った方が休憩する場所となっており、ベンチを設置してよかったという声や、ベンチは結構使われているという区長の意見もある。高齢者の外出支援という当初の目的に、一定の成果・評価をあげていると考えている。

問 歩道上へのベンチ設置を推進すべきではないか

答 道路管理者としては、道路の附属物として歩道上にベンチを整備配置する計画はないが、今後は南地区での共働提案事業などの成果を検証した上で、地元住民及び関係部署との協議を行いながら、その必要性について調査・検討をしていきたい。



▲映像はこちら

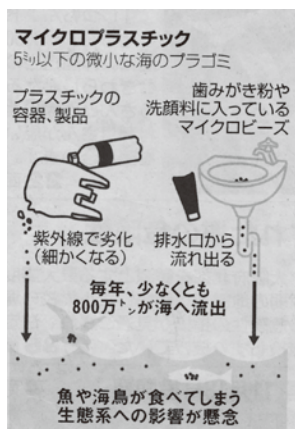
廃プラスチック循環して
人の身体にしるのびよる

清水 純子



問 大量生産・大量廃棄の結果が海洋プラスチックごみ問題としてクローズアップされている。本市の課題について

答 ペットボトルや瓶、缶の資源ごみは、選別作業を行い再資源として売り払い、廃プラスチック類は焼却処理を行い、その熱源は過去に入浴施設で有効に活用、現在は、熱エネルギーを利用して発電を行い発電収入は事業費の一部に充てている。焼却に伴う排ガスの環境測定値は、法規制値を下回っている。



問 持続可能な開発目標(SDGs)を踏まえ国の第4次環境基本計画では、リデュース・リユースを最優先課題としている。2025年までに、検討されていることがあれば示してほしい

答 焼却処分されている生ごみと紙ごみの減量に重点を置き様々な施策に取り組んでいる。市民アンケートの結果、若年層や単身世帯などターゲットを絞った啓発活動を検討中であり、レジ袋をもらわない、マイバッグを持ち歩く啓発を強化することでリデュースを推進していく。効果的に啓発を推進する手法の検討が必要であると考えている。

問 イベント等で、リサイクルエコステーションを設置しリユースやデポジットなどを実施することについて

答 出店する事業者の協力も必要なことから、難しい課題ではあるが、今後の検討課題としたい。

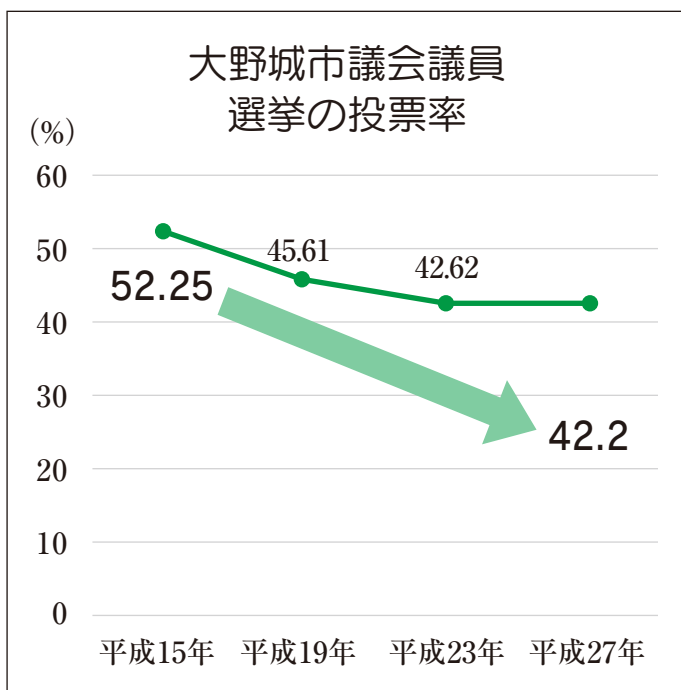


▲映像はこちら

平成最後の
統一地方選挙

投票に行こう！

今年の4月に福岡県知事・県議会議員選挙、大野城市議会議員選挙が行われます。皆さん忘れずに投票に行きましょう。



選挙の予定

・福岡県知事・県議会議員選挙

4月7日(日)

・大野城市議会議員選挙

4月21日(日)



中学生模擬議会 学校報告会を行いました！



10月22日 大和中学校の様子

市議会議員が市内の中学校5校を訪問し、中学生模擬議会について全校集会や学年集会で報告を行い、感謝状等を贈呈しました。

今回の中学生模擬議会及び学校報告会は、市行政や市議会について生徒を通じ広く市民へ広報すること、中学生に議会制民主主義を体験してもらうこと、模擬議会の映像を社会科の教材として活用することなどを目的に実施しました。

開催に御協力いただいた学校関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

【贈呈品】

- 各中学校への感謝状
- 記念写真
- 模擬議会会議録
- 教材活用のための模擬議会DVD



傍聴に来ませんか



平成31年3月定例会(2月22日開会予定)から新たに議会傍聴の**傍聴手話通訳**および**要約筆記**を始めます。

傍聴希望日の5日前までに議会事務局にお申し出ください。

詳しくは、市役所本館4階
議会事務局にお尋ねください。

TEL 092-580-1938

FAX 092-585-8224



あんな

今年4月は統一地方選挙です。本市議会も改選を迎えます。

この4年間「生活って政治」を実感する日々でした。保育所、給食、福祉、ごみ・市政の課題は生活問題。人口の半分、生活の重責を担う女性たちが地域や政治の方針決定の場に半数いたら暮らしも変わりそうです。

しかし県内の市町村議会で、女性の割合は約12%、8人に1人。昨年5月成立の「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」は、男女の候補者の均等を目指しています。若者、障がいのある方など多様な市民参加の議会、そこに女性は半数いる、夢へ一歩近づきますように！

(松崎百合子)

広報委員会

委員長	高 山	やす子
副委員長	森 和	也
委員	松 田	美由紀
委員	山 上	高 昭
委員	大 塚	みどり
委員	松 崎	百合子